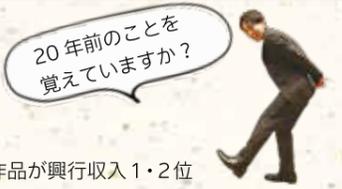




令和5年成人式～はたちのつどい～「結」

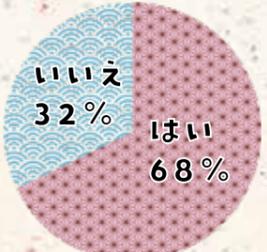
2002年の主なできごと

- ・日韓共催のサッカーW杯で、日本代表初のベスト16
- ・ノーベル物理学賞に小柴昌俊さん、化学賞に田中耕一さんが受賞し、日本人初のW受賞
- ・多摩川にアゴヒゲアザラシのタマちゃんが登場
- ・ハリリー・ポッターシリーズ(J・K・ローリング)の書籍4作品がベストセラー、映画2作品が興行収入1・2位



成人式の参加者を対象に実施したアンケート調査の結果を発表します！ 成人式実行委員会特別企画 はたちの意識調査

- Q1 近江八幡市といえば？
- 1位 近江牛 2位 バウムクーヘン 3位 赤こんにゃく、八幡堀
- Q2 好きだった給食のメニューは？
- 1位 きな粉パン 2位 カレー、ミルク 3位 牛すき煮
- Q3 叶えたい夢はありますか？



約7割の人に「夢がある」という結果に。また、叶えたい夢の内容では、ピアニスト、カメラマン、小学校の先生、ゲームクリエイターなどの回答がありました。なかには「悔いのない人生を送る!」という人も。

続きは市ホームページからご覧いただけます！
HP 24269

アンケート調査にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました！

「感謝を胸に、希望へ前進しましょう！」
みんなへのメッセージ

1月8日、市文化会館で成人式が行われました。出席の対象者は、令和4年度に20歳になる753人。昨年4月から成年年齢が18歳に引き下げられましたが、本市では慣れ親しんだ呼称であることから、「成人式」の名称での開催となりました。

今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、八幡東・安土中学校区在住者が第1部、八幡・八幡西中学校区在住者が第2部に出席する2部制で実施。会場に訪れた参加者は、久しぶりの旧友との再会に、まぶしい笑顔で走り寄り、話に花を咲かせていました。

今回の成人式のテーマは「結」。成人式実行委員会から決定したもので、「新型コロナウイルス感染症の流行から2年以上が経ち、日常生活を取り戻す動きも進みつつある今、もう一度自分たちの世代が手を取り合い、新しい時代を創っていく」という意味が込められています。

式典では小西理市長が「自分の人生、やりたいことや好きなことにチャレンジしてください。夢の実現と、豊かな人生を心から応援しています」と参加者にエールを贈りました。1部では実行委員会副委員長の山本隼世さんが、2部では委員長の福本雄大さんがそれぞれ宣誓を行い、これまでの感謝とこれからの決意を述べました。

式典に続く実行委員会の企画では、市の特産品などを景品とした抽選会が実施されました。恩師からの祝福ビデオレターのほかで当選番号が発表されると、当選者は声を出さずにスマホのライトでアピール。景品を笑顔で受け取っていました。

成人式実行委員長 福本雄大さん
(近江兄弟社中学校出身)